

【様式2】

平成23年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

(独立行政法人名:産業技術総合研究所)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
メッセナゴヤ2010 出展料	契約担当職 中部センター研究業務推進部長 山川 浩一 (愛知県名古屋守山区下志段味穴ヶ洞2266-98)	平成22年7月22日	メッセナゴヤ実行委員会 愛知県名古屋守山区栄2-10-19	当該場所でなければ業務を行うことが不可能であり場所が限定され、供給者が一に特定されることから会計規程第30条第3項に該当するため。	非公表	1,680,000	非公表	-	メッセナゴヤ2010(中部地域公設研テクノフェア)は主催イベント事務局がメッセナゴヤ実行委員会である。出展申込み先は同社のみが行っており、当該契約先以外に存在しないため。	5	
第2白嶺丸運航委託	契約担当職 第七研究業務推進室長 竹原 淳一 (茨城県つくば市東1-1-1)	平成22年8月26日	海洋技術開発(株) 東京都中央区東日本橋3-6-17	当該場所でなければ業務を行うことが不可能であり場所が限定され、供給者が一に特定されることから会計規程第30条第3項に該当するため。	非公表	47,482,050	非公表	-	本件は、深海底鉱物資源探査専用船「第2白嶺丸」を利用して海洋地質調査を実施するものである。その運航にあたっては、第2白嶺丸の所有者から当該契約相手先に委託されていることから、競争を許さないため。	5	
第2白嶺丸定期傭船	契約担当職 第七研究業務推進室長 竹原 淳一 (茨城県つくば市東1-1-1)	平成22年8月26日	海洋技術開発(株) 東京都中央区東日本橋3-6-17	当該場所でなければ業務を行うことが不可能であり場所が限定され、供給者が一に特定されることから会計規程第30条第3項に該当するため。	非公表	78,708,000	非公表	-	本件は、深海底鉱物資源探査専用船「第2白嶺丸」を利用して海洋地質調査を実施するものであり、国内には他に同様の調査ができる専用船がないことから、競争を許さないため。	5	
第2白嶺丸基地賃貸借	契約担当職 第七研究業務推進室長 竹原 淳一 (茨城県つくば市東1-1-1)	平成22年8月26日	海洋技術開発(株) 東京都中央区東日本橋3-6-17	当該場所でなければ業務を行うことが不可能であり場所が限定され、供給者が一に特定されることから会計規程第30条第3項に該当するため。	非公表	1,272,600	非公表	-	本件は、深海底鉱物資源探査専用船「第2白嶺丸」を利用して海洋地質調査を実施するものである。その運航にあたって必要な基地の管理は、第2白嶺丸の基地の所有者から当該契約相手先に委託されていることから、競争を許さないため。	5	